



日田駅前に進撃

【日田】日田市のJ R日田駅前に3月28日、人気漫画「進撃の巨人」に登場する巨人のオブジェやパネルがお目見えした。作者の出身地の同市で主人公の銅像設置を計画する「進撃の日田まちおこし会議」（織田 荘太郎代表）が実施した。数十歳の巨人が向かいのビルから駅前広場ののぞきこんでいるように見える仕掛けもあり、威圧感ある雰囲気は漫画の世界観そのもの。展示は6月末まで。



④「進撃の巨人」に登場する巨人の頭部のオブジェ＝J R日田駅前広場⑤怒りの表情の超大型巨人。ビルの中から出てきそう＝同駅前

広場に生えるクスノキには巨人の顔のオブジェ（長さ約2.5m）を設置。ランタンで地域活性化を目指す「ひょうたん工房日田」中島広泰代表が2015年に作り、市内で展示したものを再活用した。縦約3.5m、横約2.5mのパネルには、主人公のエレンから3人と巨人を描いている。

駅前の「宝屋支店ビル」（5階）では、3～5階の窓に超大型巨人のシートを貼った。怒った表情の巨人が今にもビルの中から出てきそうにも見える。同会議は4月、作者の諫山創さんが生まれ育った同市大山町に銅像を設置し、除幕式を開く予定だった。新型コロナウイルスの影響で延期を余儀なくされ、楽しみにしていたファンのため、駅前通り商店街振興組合（佐々木美徳理事長）など協力し、今回の展示を考えた。織田代表は「巨人をテーマに町全体で盛り上げ、多くのファンに日田を楽しんでほしい」と話している。（刀根徹朗）

巨人のオブジェ、パネル 銅像除幕式延期で“代役”



J R日田駅前に、人気漫画「進撃の巨人」に登場する巨人のオブジェやパネルがお目見えしました。

2020年4月1日付
大分合同新聞 13面

①駅前広場のクスノキに設置されている巨人の顔のオブジェ（写真上）。長さは何メートル？

.....

②「進撃の巨人」の作者、諫山創さんが生まれ育った町はどこですか。

.....

③展示を企画した団体の名前は？ どんな思いで企画したか、考えてみよう。

.....
.....